

大江戸 文化祭

2019

浜離宮大江戸文化芸術祭2019

8.23 FRI 17:00~21:00 24 SAT 11:00~21:00 25 SUN 11:00~17:00 in 浜離宮恩賜庭園

入園料：一般 300円 / 65歳以上 150円（小学生以下及び都内在住・在学の中学生は無料）※浜離宮恩賜庭園は通常通り、9時開園です。17:00以降の入園は〈大手門口〉からのみとなります。

〔大手門口〕都営地下鉄大江戸線「築地市場」(E18)・「汐留」(E19)・ゆりかもめ「汐留」下車 徒歩7分 / JR・東京メトロ銀座線・都営地下鉄浅草線「新橋」(G08・A10)下車 徒歩12分

〔中の御門口〕都営地下鉄大江戸線「汐留」下車10分 徒歩5分 / JR「浜松町」下車 徒歩15分

浴衣を着て来場した方は入園料が無料になります。ぜひ浴衣でお越しください。 hamarikyuu-event2019.jp



歴史的文化的芸術遺産浜離宮×江戸×現代が生み出す ハイブリッドな異空間体験

かつて江戸は大名庭園が多数存在した特異な都市として、緑濃い文化環境都市を形成し、多くの庭園のうち、今に残る「浜離宮恩賜庭園」(国指定特別名勝・特別史跡)は、東京という都市空間の中に広大な緑地と江戸文化が残る特異な空間として存在しています。そして2020年を来年に迎える今年、江戸文化の香り漂う浜離宮恩賜庭園において、世界的なファッションデザイナー、コシノジュンコ氏による総合プロデュースのもと「浜離宮大江戸文化芸術祭2019」を開催します。昼は日本の精神表現のひとつである日本の「道」パフォーマンス(剣道、華道、茶道、居合い、薙刀)、邦楽、落語クルージング、日本の遊び(カルタ、折り紙など)、夜は日本を代表する著名DJと和太鼓が融合した浴衣フェスを開催。特別な3日間限りのイベントです。



浜離宮恩賜庭園

浴衣フェスIN 浜離宮

日本を代表する著名DJ達のプレイや林英哲氏が率いる英哲風雲の会のメンバーによる和太鼓が浴衣フェスを盛り上げます。そしてお祭りやぐらのステージを中心に、浴衣を着たダンサー、コシノジュンコの江戸ポップな衣装をまとったモデルが登場。観客の皆さんも一緒に踊って楽しめる2日間限りのエンターテインメント。是非浴衣でご参加ください。

食文化まつり

日本の食文化が感じられる様々な味が集結。今回は復興支援の一環として福島県ブースも参加。全国新酒鑑評会において、金賞受賞数7年連続日本一に輝いた「ふくしまの酒」やご当地グルメを販売します。また福島県固有の伝統文化「赤べこ」の絵付け体験を同時開催します。

浴衣お見立て会

コシノジュンコデザインの浴衣をはじめ、色とりどりの浴衣を多数揃えてお待ちしております。その場で着付け(荷物の預所を設置)をいたしますので、そのまま庭園内にてお過ごし頂けます。※浴衣の販売、レンタルは有料になります。

黒松ライティング&ライティング回廊

六代将軍家宣が庭園を大改修した時に、植えられたといわれる「三百年の松」をライトアップ。また庭園内の大手門から、庭園の中心部へと灯笼の明かりが誘う園路が幻想的な夜を演出します。

落語クルージング

江戸時代に端を発すると言われる日本文化、落語。浜離宮からお台場、浅草へと進む船内で、移り変わる東京情景と落語を堪能して頂けます。

日本の武道パフォーマンス

古くから受け継がれる日本精神がその技と所作に表現される剣道、居合い、薙刀。現代では見る事が少なくなった武道パフォーマンスが浜離宮に出現し、江戸へといざないます。

邦楽演奏

東京藝術大学の邦楽演奏チームによる日本の音文化パフォーマンス。江戸時代の人々が聞いて楽しんだ邦楽を江戸文化が香り漂う庭園の空気感の中でお楽しみください。

江戸を遊ぼう

江戸時代に大衆文化として広まりをみせた、百人一首、塗り絵、しゃぼん玉、こまなど、親子で文化を楽しむ「遊び場」です。(無料)

華道

日本芸術である華道を世界に発信し続ける、いけばなインターナショナルによる華道作品を展示します。コシノジュンコとのコラボレーションにより表現される「江戸」をテーマにした大胆かつモダンな作品となります。

茶道

伊藤園がお届けする特別な浜離宮限定のお茶会。コシノジュンコプロデュースによる和菓子と共に、空間とその作法が醸し出す日本文化の粋を体感できる特別なイベントです。

主催：浜離宮大江戸文化芸術祭2019実行委員会 助成：文化庁(2019年度日本博を契機とする文化資源コンテンツ創成事業)／公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
後援：中央区 問い合わせ先：浜離宮大江戸文化芸術祭2019実行委員会事務局 hama-art-bd.sm@tokyo-park.or.jp

